

即結管べえ®

■ 即結管べえ®の特長

- 仮設構台・栈橋用の機械式継手
- 支持杭の施工誤差を吸収可能
- 工期短縮・安全性向上
 - ・現場溶接接合と比較して、天候や作業員の技量に左右されずに施工時間の短縮が可能
 - ・鋼管杭を用いることでH鋼栈橋と比較して長スパン化を実現
 - ・ブレス材・水平継材・杭本数の低減によるコスト削減が可能



■ 施工手順

1 下部工(桁受・ブレス材等)地組



2 下部工一括架設



3 固定ボルト締結



施工実績

工事名：一般国道白滝宮宿線仮橋設置工事

施主：山形県村山総合支庁

元請：升川建設(株)

工事名：冠山峠道路第5号橋下部工事

施主：近畿地方整備局 福井河川国道事務所

元請：(株)森本組

<ご注意とお願い> 本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したもの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や複写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、或いは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。